

法人理念		あなたと共に素敵な未来を創る ～寄り添い・支え合う地域の共同体～			
支援方針		集団生活の中において一人一人のお子さんを理解し発達に沿った支援を行うことにより、集団への参加や身辺面の成長を促しより良く生きていく力を養う。また、ご家族に寄り添い連携してお子さんを育て、家庭への般化や親子での社会参加を目指していく。			
営業時間		8 時 30 分から 17 時 30 分		送迎の実施の有無	あり ・ なし
		支援内容			
本人支援	健康・生活	基本的生活習慣	食事や排泄、着脱等、将来の自立に向け、発達段階に応じてステップを踏んで取り組んでいく		・食事指導 ・トイレトレーニング ・歯磨き
		日常生活訓練	お片付け等の整理整頓や就学、家庭での生活に向け必要とされる動作を身につける		・爪切り、耳かき ・雑巾がけ
	運動・感覚	運動課題	バランス感覚や全身の筋力を高めるとともに体の使い方を学ぶ		・平均台渡り ・ブロック渡り
		うごきづくり	ボディーイメージや模倣力を高め正しい体の動かし方を学ぶ		・膝立ち ・オットセイ
		粗大運動	上半身・下半身・全身の発達に見合った筋力や運動神経を養い体の使い方・運動能力を高める		・手押し車 ・ぶら下がり
		リズム	音楽のリズムに合わせてリズムカルに動くことにより手、体幹、足等の発達を促す。骨や筋肉、関節、神経系の発達を促す		・ハイハイ ・カメ(背筋) ・うさぎ(ジャンプ)
		感覚課題	触覚や前庭系に刺激を与える。過敏さや鈍感さの軽減を図り、体のバランス感覚を養う		・フレキサースイング ・小麦粉粘土
		制作	手や指先、道具の正しい使い方を身につける		・はさみ・のり
		CSSB訓練	噛む、飲む、吹く、吸う等の口腔機能の向上を図ることにより、発語の明瞭化や咀嚼を促す		・シャボン玉 ・口腔マッサージ
	認知・行動	座学	大人とのやりとりの中で人から学ぶ姿勢や集中して課題に取り組む姿勢を養う。また、視覚優位を利用し認知面や言語面の発達を促す		・マッチング ・模写

	認知・行動	認知課題	物の理解や比較・数や色の概念的理解、文字の読み書き、言語理解力を育てる		・概念理解 ・数の理解
		行動模倣	様々なパターンに応じ、見て模倣する力や行動を切り替える力を養う		・スクワット ・体操
	言語 コミュニケーション	指示性訓練	言葉掛けを中心に大人の指示で行動に移して言語理解力を高める		・御用学習 ・概念理解
		集団遊び	簡単なルールの遊びを理解し、遊びの基礎となる力(ルールを守る、役割を持つ、やりとげる)を養う		・いす取りゲーム ・集まれゲーム
		集団言語	音楽や集団の力を利用し、親子で言語の基礎となる力を育てる		
	人間関係・社会性	グループ ダイナミックス	周りの状況を見て、自らとるべき行動を判断する力を養う		
		集団行動	人を意識しペースを合わせ行動する力をつける		・一列歩行 ・手離し歩行
		歩行訓練	集中して歩く、人とペースを合わせて歩く力を養う。また、持続する力や買い物等の外出先でも社会のルールを守って行動する力を養う		・手つなぎ歩行 ・手ペタン歩行 ・手離し歩行
		同一姿勢保持訓練	自分の動きを意識して止めることで、自分の動きを意識する力、落ち着いて座り正しい情報を取り入れる力を養う		・めざし ・正座 ・立位
	家族支援	療育参加日をはじめ面談や家庭訪問等で保護者の気持ちに寄り添うとともに連携する。希望に応じて食事指導等への参加やオンラインを使用し家庭への般化を図る。保護者懇談会や「先輩保護者から学ぶ会」等を企画し情報提供を行う。就労等、保護者の都合に応じて延長支援を行う。		地域支援 地域連携	園外活動を通して、様々な物事に触れるとともに社会のルールを学ぶ。療育参加日では保護者とともに様々な活動に取り組み、親子で社会参加を行う。必要に応じて、主治医やリハビリのPT・OT・STと連携し支援に繋げる。
移行支援	桂萱保育所の交流を通し、定型発達の児と触れ合う機会を設ける。また、こども園等の移行を検討する機会とする。就学に向けた支援を行うとともに、就学先との連携をとる。		職員の質の向上	園内外の研修やOJTを通し障害への理解を促し、知識や技能を向上する。虐待防止や身体拘束、接遇等に関する研修も受講する機会を設ける。	
主な行事	たんぽぽピック(運動会)・療育発表会・家族旅行・日曜参加日・お泊まり療育・クリスマス会 等				